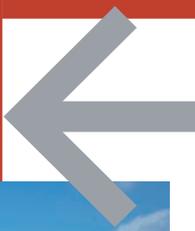


Recollection



「Manda-ia in 東広島」プロジェクト制作作品
宇佐美雅浩《大林春美 東広島 2024》2024 作家蔵／(きのご雲写真) 撮影: 鴉田藤太郎 提供: 広島原爆被災撮影者の会

Vision

東広島市制施行50周年記念

Recollection ⇄ Vision 東広島の過去・現在・未来

Past, Present, Future of
Higashihiroshima

 東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

美術家・宇佐美雅浩が未来へ紡ぐ、記憶のドキュメント

2025.2.7 FRI → 3.23 SUN₋₃₋

主催 | 東広島市立美術館、中国新聞社

後援 | 中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、
広島エフエム放送、(株)広島リビング新聞社、プレスネット、KAMONケーブル、
FM東広島89.7MHz、尾道エフエム放送

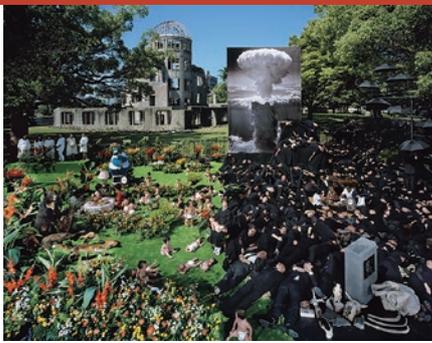
開館時間 | 9:00-17:00(入館は閉館30分前まで)
2月7日(金)は10:00開館/2月15日(土)、3月15日(土)は19:00まで開館
休館日 | 月曜日(祝休日の場合は翌平日)
会場 | 東広島市立美術館 3階展示室
観覧料 | 一般1000(800)円、大学生500(400)円*、
高校生以下無料*

*学生証をご提示ください/()内は20名以上の団体料金/後期高齢者医療被保険者証・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は受付にて各手帳(障害者手帳アプリ「ミライID」利用可)ご提示で観覧料無料

 ウイズこどもデーで2割引

会期中毎週土曜日、高校生以下のこどもを同伴する
一般・大学生の方2名まで当日料金2割引になります。


50th
ANNIVERSARY
HIGASHIHIROSHIMA



《早志百合子 広島 2014》2014 個人蔵



左:《前垣壽男・佳代 寿延庭 2024》2024 作家蔵
右:《中尾堯・純子 八本松 2024》2024 作家蔵

東広島市制施行50周年記念

Recollection ⇄ Vision 東広島の過去・現在・未来

失われつつある記憶をもとに、この街の未来を見つめる。

その地域に住む人々との対話を通じて得た物語をもとに、画面に中心人物を据え、その周りに地域の歴史や社会的背景などを曼荼羅のように現地に配置し、1枚の写真を完成させる〈Manda-la〉シリーズを国内外で展開する宇佐美雅浩。本展のために実施した「Manda-la in 東広島」プロジェクトでは、東広島の特徴的な景色である赤瓦の風景に着目するとともに、近代に発展した酒づくりの歴史と文化を起点として、戦時中の東広島での原爆被災者救護の歴史をあらわした1枚の大型写真作品を、未来を担う子どもから過去を歩んできた大人まで大勢の参加者とともに作り上げました。完成作品のほか、酒づくりや戦時中の様子、平和活動などに関する市民のインタビューを交えたプロジェクトの制作過程をドキュメント映像としてあわせてご紹介します。

そのほか、「Manda-la in 東広島」に繋がる「赤屋根」に焦点を当てたシリーズでは、酒蔵地区の一角や寺院、田園、海辺、学校など多様な赤屋根を高い位置から捉え、新鮮な視点で赤屋根の風景を提示しています。また、東広島と広島、さらに海外の人々が所有する時計の文字盤を通じて、過去から現在、未来までを示唆する「8時15分」をテーマに、未来に向かって歩みを進めている現代の私たちが生きる時間を、多数の写真作品群によって俯瞰的に展示します。

市制施行50周年の年度の最後となる本展では、現代において失われつつある記憶をもとに、この街の歴史に焦点を当て、奇しくも戦後80年を迎えるこの年に平和への想いを重ねながら、この街の未来を見つめます。



《8時15分》より 2024 作家蔵
／懐中時計 寄贈：渡邊美代子 広島平和記念資料館

Events

関連イベント

「Manda-la in 東広島」
ドキュメント映像より
(撮影 2023年～2024年12月)
撮影・編集：浅野堅一

1. 公開制作「Manda-la in 美術館」 申込不要／要観覧券

2.7(金) 3.1(土) 3.23(日)
各日11:00-12:00 / 13:30-15:00
会場：3階展示室
※実施時間中、ご自由にご覧いただけます。

〈Manda-la〉シリーズでは取材内容をもとに作家がラフ図を描き、物の配置を検討し、最終的に人物が指定の位置に入ることによって1枚絵が完成されます。今回は「美術館の表と裏」をテーマに、その制作過程を辿りながら、展覧会会期を通じて館内にあるものを利用しながら〈Manda-la〉を作り上げます。※上記の日程で宇佐美雅浩氏による公開制作を行います。



2. アーティストトーク 2.8(日) 14:00-15:30

ゲスト：宇佐美雅浩(出品作家)、キムラミチタ(フリーパーソナリティ)
進行：大山真季(当館学芸員)
会場：1階アールスペース 定員：40名 申込〆切：1.23(日)必着
宇佐美雅浩氏と、県内でラジオDJとして活躍し、「Manda-la in 広島」(2014)に協力したキムラミチタ氏をゲストに、〈Manda-la〉シリーズや本展での制作プロジェクトについてお話しいただきます。

事前申込制

3. 國本文平ダンスパフォーマンス 2.22(日) 17:30-18:30

会場：3階展示室 定員：30名 申込〆切：2.8(日)必着
ダンサー・作業療法士として活動する國本文平氏が、本展会場を巡りながら展示作品と呼応したダンスパフォーマンスを展開します。

事前申込制／要観覧券

4. 担当学芸員による ギャラリートーク 申込不要／要観覧券

3.8(日) 14:00-15:00 会場：3階展示室
本展出品作品の解説のほか、制作にまつわるエピソードを、来館者とともに展示室をめぐるながらお話しします。

5. Recollection ⇄ Vision × 酒蔵ガイド 事前申込制／要観覧券

3.15(土) 14:00-16:00
会場：西条酒蔵通り、3階展示室 定員：20名
申込〆切：3.1(土)
〈Manda-la〉シリーズを撮影した西条酒蔵通りをめぐるガイドしたあと、本展を鑑賞します。

関連イベント2. 3. 5. 申込方法

▶ 2. 3. 往復ハガキ・Webフォーム / 5. Webフォームのみ からお申し込みください

〔往信裏面〕(1) イベント名 (2) 参加者氏名・ふりがな・年齢
(3) 代表者電話番号、住所

〔返信表面〕(1) 郵便番号、返信先住所、代表者氏名
申込先=東広島市立美術館(〒739-0015 東広島市西条栄町9-1)



Webフォームは
こちら

※応募多数の場合は厳正なる抽選により当選者を決定します / 応募は1組1通まで、複数申込は1件として取り扱います。 / 1組4名まで申込可能です。 / 記入内容に不備不足がある場合は無効といたしますのでご了承ください。記入例は当館HPよりご確認ください。

※写真作品はすべて
©USAMI Masahiro
Courtesy of the artist and Mizuma Art Gallery

東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL.082-430-7117 FAX.082-430-7118 <https://hhmoa.jp/>

② hhmoa_photo ④ hhmoa_twii ⑤ 東広島市立美術館公式

アクセス

電車 ● JR山陽本線「西条駅」南口から約400m(徒歩約10分)

新幹線 ● JR山陽新幹線「東広島駅」から「西条駅」行バス「中央公園前」下車すぐ(バス約20分)

自動車 ● 山陽自動車道「西条インターチェンジ」から約7分

※車でご来館の際は近隣の駐車場をご利用ください。提携駐車場のご利用で2時間まで無料になります。市営西条栄町駐車場：全日、東広島市役所駐車場：土日祝のみ。

